



Weekly Report

NO.1224 平成 26 年 4 月 1 日

小諸浅間ロータリークラブ

例会日/週火曜日 12:30 ~ 13:30 例会場/小諸市鶴巻 音羽
事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

2013-2014 役員

会 長 / 小林 秋生 副 会 長 / 渡辺 文夫
幹 事 / 清水 良英 広報・情報委員長 / 矢島 栄一



点鐘	小林 秋生 会長
SAA	橋詰 希望 委員
ソング	君が代 誕生日の歌

【会長挨拶】 小林 秋生 会長

皆さんこんにちは。今日から春4月、いろいろな面で、新年度に入りました。ロータリーの新年度はまだ3ヶ月先ですが、しかし今週の日曜日には来年度のための地区協議会が開催されます。

7月からの新年度に向けての新たな想いで準備が始まっていると考えております。現在副会長として、現執行部を支えておられる渡辺さんの担当する年度になるわけではありますが、別に早く交代を致したいなどと考えているのではありません。

ただ、今シーズンの冬は、大雪の気候ばかりではなく、運営面においても、すこし寒い冬であったような気持ちがあります。ここから始まる準備の中で、渡辺新年度を、しっかり支えて行きたい。そんな想いで今週の地区協に参加しようと思っております。

さて、春になると、陽光明るい開放感から、いろいろな行動感が表われて来ます。来々週の例会の夜(4月15日)は親睦そば会の予定です。多数ご参加をお願いします。

また、奉仕プロジェクト委員会の部分で飯綱山の花木の手入れ作業がございます。毎年何とか、実行しているのですが、当クラブ担当区分が他に比べて大変難儀をしている現状があり、行政へ申し入れて何とか業者手入れなどを考えてもらうような声が出ております。今月の理事会で検討したいと思いますが、清水委員長さんよろしくお願い致します。

またこのところ、該当がありませんでした、職業奉仕賞であります。今年度候補の打診が早々とありました。この件も委員長さんと理事会へ上提して進めていきたいと思っております。以上、簡単ではありますが今週の会長談話と致します。

【幹事報告】 清水 良英 幹事

1. 宮坂宥洪ガバナーよりローターアクト、第37回
年次大会「ENDLESS」の案内

地区情報交換会

日 時 5月24日(土) 18時より

会 場 伊那プリンスホテル

年次大会

日 時 5月25日(日) 9時30分より

会 場 伊那プリンスホテル

登録料 3,000円

2. 例会変更

蓼科RC

4月9日(水)振替休会

定刻受付あり

4月23日(水)日時変更

定刻受付あり

4月30日(水)理事会による休会

定刻受付なし

本日の配布物

週報 1223号、ガバナー月信 10号、

職業奉仕賞推薦お願い

委員会報告

奉仕プロジェクト委員会 清水 泰男委員長

～「職業奉仕賞」推薦のお願い～

依田 晋一郎次年度幹事

～「4月6日地区研修・協議会」について～

集合:小諸駅前 午前8時

誕生日祝

依田 晋一郎 会員

結婚記念日祝

小池 平一郎 会員
瑞穂 夫人
小山 盛夫 会員
安子 夫人
清水 泰男 会員
雅子 夫人
渡辺 頼雄 会員
常子 夫人
依田 晋一郎 会員
博子 夫人

ニコBOX 両川 栄 委員

依田晋一君	誕生日祝、結婚記念日祝をありがとうございました。
小林秋生君	4月1日、春爛漫の例会です。お誕生日祝、ご結婚記念日祝の皆さん、おめでとうございます。
渡辺頼雄君	結婚記念日祝のお花を楽しみにしております。
渡辺文夫君	ラッキー賞をありがとうございました。
中河邦忠君	出席率の当番を忘れたお詫びに入れさせていただきます。
前田博志君	祝！エイプリルフール

ラッキー賞

NO.2 渡辺 文夫 君

次週のプログラム:地区協議会の報告 / 次々週のプログラム:卓話

【出席報告】 中河 邦忠 委員

	会員数	出席	M・U	欠席	出席率
本日 4月01日	24	22	事前1名	2	91.30%
前々回 3月18日	24	22	事後0名	2	91.30%

【本日のプログラム】 『雑誌月間』によせて

【クラブ広報・
情報委員会】

委員長
矢島栄一



ロータリーの友

ロータリー地域雑誌の義務の一つに『THE ROTARIAN』の記事で指定された記事を、翻訳して転載しなければならぬということがあります。

RI 指定記事



Rotary

© 一般社団法人ロータリー国際事務局

『ロータリーの友』では、掲載義務のある記事をRI指定記事と呼んでいます。指定記事には、それだとわかるように、記事のタイトル周りには上のロゴを、目次には下のロゴを入れています。

指定記事以外にも、『The Rotarian』からの記事を転載することがありますが、その場合には『The Rotarian』月号からとだけ入れ、このロゴは入っていません。

『ロータリーの友』を読む

小幡浅間ロータリークラブ 広報・情報委員会
委員長 矢島 栄一
2014年4月1日(火)
本日のプログラム 「雑誌月間」に寄せて」

Rotary





2011年3月11日の震災直後から始めた「心は共に」は3年を迎えました。

「心は共に」というタイトルは、震災直後に海外から『ロータリーの友』宛てに送られてきたお見舞いや支援をしたいという申し出のメールのほとんどが「遠く離れていても、私たちの心は日本の皆さまと共にあります」と結ばれていたことから、これをタイトルにしたものです。

これからも震災関係の記事を継続して掲載し続けます。



現在、横組みには、ロータリーの特別月間に関する特集、ロータリー地域雑誌としての公式的な記事を中心に掲載しています。

R1指定記事は横組みに入っています。

縦組みは、日本のロータリアンのコミュニケーションの懸け橋となる記事を掲載しています。投稿が中心です。



ロータリーの友電子版は、昨年4月に開催された国際ロータリーの規定審議会で、アメリカとカナダ以外のロータリアンも、印刷版と電子版の選択ができるようになりました。

それに伴い、『ロータリーの友』は2014年1月号から、電子版の配信を始めました。現在はテスト段階で、印刷版と電子版の選択はできませんが、国際ロータリーの新しい規定に沿って、印刷版と電子版の選択ができるよう準備を進めています。

ご覧いただくにはIDとパスワードを入力する必要があります。



『ロータリーの友』はロータリアンの活動や意見から成る雑誌です。

奉仕活動をされたらロータリーの友にお送りください。

ロータリーの友について質問などがあれば、ロータリーの友地区代表委員またはロータリーの友編集スタッフにお尋ねください。

より良い『ロータリーの友』にするために、皆様のご協力をお願いいたします。

以上の資料は、ロータリージャパンホームページ2014年4月雑誌月間用『ロータリーの友』資料(パワーポイント)より引用しました。